

留学体験レポート

国際学部 2年 原山愛望

1. はじめに

英語力の向上とアメリカ文化の理解を目的に、8月22日から12月6日までの期間、セントラルミズーリ大学へ留学しました。初めての海外生活での体験を基に、アメリカの生活、授業、Thanksgiving Week について紹介します。

2. アメリカでの生活

留学生は全員が大学内の学生寮で生活しました。寮は二人部屋で、バスルームは隣の部屋と共同で使用しました。日本の男女を別けた寮とは違い、アメリカでは同じ寮、同じ階に男女の部屋が混在しています。私達17名は10人と7人に分けられ、違う寮に入りました。大学がルームメイトを決めたようですが、ほぼ名簿順でした。寮によって設備が異なり、エレベーターがあるかどうかやクローゼットの形が違います。私の寮にはエレベーターがありました。しかしもうひとつの寮にはエレベーターがなく、4階の部屋までスーツケースを運ぶのは大変そうでした。食事は3食、食堂で食べました。メニューは毎日同じで、食べ続けると飽きました。食堂によっては変化があるので、日によって食堂を変えました。時々是有料のピザ屋やスターバックスを利用しました。毎週火曜日にウォールマートへのバスが大学から出ていて、利用する人もいましたが、私は車に乗せてもらって買い物をしていました。日曜日は現地の学生が教会へ連れて行ってくれて、牧師さんの家でパーティーに参加したこともありました。大学内のスタジアムでは、学生は無料で迫力あるフットボールの試合を観戦できました。アメリカ人の友人に連れられて行った場所で見た満天の星はとてもきれいで感動しました。アメリカ生活を楽しむためには、日本にいる時以上にコミュニケーションが重要になりました。

3. 授業

クラス分けのテスト後に実力に合ったクラスに配属されます。Reading・Writing・Grammar・Communication Skills の授業があり、各レベル別にクラス分けされました。授業によってクラスのメンバーが変わります。月曜日から木曜日に4 Skills、Speech Clinic、Seminar in America、TOEIC があります。金曜日はUSA-Japan Relations と American History の2限のみで、NUIS の学生だけです。授業はペアワークやグループワークが多く、より多くの人と会話することにより、仲良くなれて意欲的に学ぶことができました。

4. Thanksgiving Week

Thanksgiving Week とは Thanksgiving Day (伝統的な料理を食べて家族と過ごす日) がある週のことです。大学は11月17日(土)から11月25日(日)まで休みなので、シ

カゴ経由でカリフォルニア州オーランドにあるユニバーサル・オーランド・リゾートへ3泊4日の旅をしました。「ユニバーサル・スタジオ・フロリダ」と「アイランズ・オブ・アドベンチャー」のエリアに分かれていて、hogwarts鉄道で結ばれています。USJにはないアトラクションが多くあり、たくさんの写真を撮ってきました。食事も楽しむことができました。休日のうち2日間は、2軒の一般家庭で夕食をごちそうになり、充実した休日になりました。



<ダイアゴン横丁>



<キングス・クロス駅>

5. おわりに

留学を通して多くの出会いがあり、充実した日々を送れました。セントラルミズーリ大学の先生方にはプライベートでもお世話になりました。友人に助けをもらうこともありました。大学と先生方のサポートのおかげで留学することができました。今後も更なる英語力の向上に向けて頑張ります。